



修練九月号



理事長の一言 (8月例会にて)

「JC活動をしていく中で、時に悩んだり、傷ついたり、何のためにやっているんだろうと考えることもあると思います。私は、活動する意味というものは決まっているものではなく、自分で後からつけるものだと思っています。

悩んだ時、仲間や先輩からもらうアドバイスは、決して答えではなく、あくまでヒントです。最終的には、自分自身で意味や意義を見つけ、それを信じて活動していくしかありません。ぜひ周りに相談しながら、自分なりの答えを見つけてください。私も、皆さんが前向きに活動できるよう寄り添っていきたいと思います。」

特集記事：新入会員インタビュー！



8月例会でバッジを授与された新入会員、佐藤 玲音(さとう れおん)君！ さっそくいろいろ聞いてみました！



【入会のきっかけ】

OBの小暮さんと相馬さんに声をかけていただいたことがきっかけで、入会しました。最初はJCがどんな活動をしている団体なのか、正直あまり分かっていませんでした。実際に入会してみると、普段の仕事だけでは出会えないさまざまな業種・立場の方と関わり、地域のことを考えたり、一つの事業を仲間とつくり上げたりと、貴重な経験ができています。

【仕事について】

新潟市北区葛塚のしもまちで創業100年以上になる印刷会社「明星社印刷所」を経営しています。名刺やチラシなど昔ながらの印刷物はもちろん、最近ではデザインやWEB、ノベルティ制作などにも力を入れています。システムエンジニアとして働いていた経験もあり、AIやITなど新しい技術を取り入れながら、「昔からある印刷会社をこれからの時代に合った会社にしていくこと」に日々取り組んでいます。地域のお客様から「とりえず明星社に聞いてみよう」と思っていたくれるような会社にしていくことが目標です。

【家族について】

妻と子ども2人の4人家族です。休みの日は家族で出かけたり、子どもと遊んだりすることが一番のリフレッシュになっています。子どもたちが大きくなったときに「この地域って良いところだね」と思ってもらえるような地域にしていきたい、という気持ちもJC活動の原動力の一つです。

【趣味・好きなこと】

新しいものを調べたり、試したりすることが好きです。「これ、もっと効率よくできないかな」「これを使ったら面白いことができそうだな」と考えるのが好きで、AIや新しいサービスを触っていると、気づけばかなり時間が経っていることもあります。お酒も大好きですが、何を飲むか以上に、みんなでワイワイ喋っている時間が好きです。

【JCについて感じていること】

「一人ではできないことが、仲間が集まることで実現できる」ということです。仕事も考え方も違うメンバーが集まり、地域のために知恵を出し合って実際に形にしていく。大変なこともあります、その分、達成感も大きいと感じています。

【今後の抱負】

まだまだJCについて知らないこと、学ばなければならないことがたくさんあります。まずは目の前の事業や役割にしっかり取り組みながら、自分だからこそのことを少しずつ増やしていきたいです。

仕事では印刷・デザイン・IT、JCでは地域活動。これまでの経験を掛け合わせながら、「ちょっと面白いこと」を生み出せる人になれたらと思います。そして何より、せっかくご縁があって入会したJCですので、たくさんの人と関わり、楽しみながら自分自身も成長していきたいです。

OBの皆さま、現役メンバーの皆さま、これからもよろしくお願いいたします！



共に学ぼう！AIと創る明日



7/27(月)、2026年度会員資質向上事業「共に学ぼう！AIと創る明日」を開催いたしました。

当日は、にいがたAIビジネス株式会社より朝妻様を講師にお迎えし、生成AIの基礎知識や活用事例、効果的なプロンプトの作り方などについてご講演いただきました。

また、グループワークでは、まずAIを使わずにメンバー同士で議論し、その後AIとの対話を通じてアイデアを深め、最後は再びメンバー同士で話し合いながら一つの結論をまとめました。

今回の事業は、単にAIの使い方を学ぶだけではなく、AIを活用しながらも、人が自ら考え、対話し、協力することの大切さを改めて感じる機会となりました。これからAIをより良く活用するとともに、人にしかできない役割も大切にしていきたいと思ひます。



8月例会



8月5日(水)、豊栄商工会館にて8月例会を行いました！8月例会では、新入会員の明星社印刷所の佐藤玲音君にバッチ授与が行われ、佐藤君から社業への想いとJCでの意気込みが表明されました。三分間スピーチは、長谷川副理事長、小池副理事長が行い、お二人ともほぼ3分で話をまとめ、副理事長の名に恥じないお見事なスピーチでした。

例会にはオブザーバーで2名の方にお越しいただき、更に懇親会では雪国青年会議所の皆さんが45周年記念式典のキャラバンに来られ、そのまま懇親会もご参加いただき、賑やかな会となりました。



役員編！

今年の私の一文字



Yamada Tomonori

青春の青、修練あるのみ



Amano Makoto

今年だけに限らないことですが、JC活動を通じて、出向や事業などで様々なところに顔を出させていただき、多くの方々とのご縁を結ぶことができました。



Koike Yutaro

肺炎などで入院が増えたことをきっかけに、健康を意識し、空いた日は温泉に浸かったり、湧き水を汲んで心身を整えています。リフレッシュしながら、泉のように元気や意欲、アイデアが湧くようになりたいです。



Hasegawa Megumi

仕事や地域活動など、様々な場面で多くの人や出来事に向き合い、「何を大切にし、何を選び、何を手放すか」を考える一年でした。どの経験にも意味があったと感じています。これからも前向きな選択を重ねていきたいです。



Tsuchiya Satoshi

理事長をさせていただく中で、メンバーの心の成長をどれだけ促せるかが自分自身の役割です。人を想い、人に本気で寄り添える心を磨くことこそがJCの価値だと私は信じています。



Koyanagi Satoshi

昨年は理事長として多くの経験をさせていただきました。にいがた北の伝統、想いを次代に繋ぐことが自分の役割だと思っています。時代が変われど想いは繋がります。



Kawasaki Nobuhito

メンバーにいろいろと伝える年でした！



Homepage



Instagram



Facebook



YouTube



修練に関する
ご感想・ご意見などを
ぜひお寄せください！
お待ちしております。



新入会員・賛助会員候補者をご紹介いただける方は
025-388-3840(事務局)まで
ご連絡ください！